

主な消毒薬の種類とその性質

| 系統及び成分名 | 使用濃度 | 主な用途 | 細菌 | かび | ウイルス | 特徴 |
|---|------------------------------|---------------------------|----|----|------|---|
| アルコール類 | 原液70% 原液 | 手指、 ドアノブ、 トイレ便座 | ○ | × | △ | 殺菌作用が迅速で浸透力が強い ため確実な効果が得られる 人体に対する毒性や皮膚への 刺激性が少なく安全性が高い 傷のある手指や手荒れのひどい 手指には使用しない |
| 消毒用エタノール 消毒剤配合アルコール製剤 | | | | | | |
| 塩素系 | 0.01～0.1% (100～1,000ppm) | ほ乳瓶、 食器、まな板 布巾、リネン類 | ○ | ○ | ○ | 殺菌力の他に強力な漂白力や 脱色作用がある 有機物があると効果が低下す るので、洗浄後一定時間浸漬す る温度や光線により日数が経過 すると薬剤濃度が低下する 酸性洗剤などと併用や混合する と塩素ガスが発生し危険 |
| 次亜塩素酸ナトリウム | | | | | | |
| 第四級アンモニウム塩 | 0.1～0.5% (1,000～5,000ppm) | 手指、 器具や床など | ○ | △ | × | 有機物や金属イオンによって 効果が低下する 普通の使用方法であれば人体 に対して副作用を起こさないが 誤飲されやすいので注意 手が荒れにくい ため手洗い消毒用に使用される 陰イオン(石けん、硫酸イオン など)と反応すると効果が低下 する |
| (逆性石けんなど) 塩化ベンザルコニウム 塩化ベンゼトニウム | | | | | | |
| ビグアナイド系 | 0.1～0.5% 又は原液(4%) | 手指 | ○ | × | × | 有機物に吸着されやすいが 毒性が低く皮膚に対して刺激 がないため手指消毒剤として 広く使用されている 陰イオン(石けん、硫酸イオン など)と反応して沈殿する |
| グルコン酸クロルヘキシジン | | | | | | |
| 両性界面活性剤 | 0.1～0.5% | 器具や床など | ○ | ○ | × | 第四級アンモニウム塩と比較 すると殺菌力は弱い 有機物や金属イオンなどが存 在しても効果がある 粘膜への刺激が少ない 殺菌力は中性付近で最も大き く、酸性やアルカリ性強くな るにつれて低下する |
| 塩酸アルキルジアミノエチ ルグリシン 塩酸アルキルポリアミノエ チルグリシン | | | | | | |
| 酸化剤 | 原液(3%) | | ○ | × | × | 漂白や脱色作用、脱臭作用 がある 毒性が低く広い範囲の微生物 に対する効果がある 殺菌力は比較的弱く、持続力 が少ない マウスを用いた大量投与試験 で発ガン性が認められている 洗濯物の漂白や食器の漂白に 使用されている 過ホウ酸は60℃、過炭酸は40 ℃位の温水が効果あり |
| 過酸化水素 過炭酸ナトリウム 過ホウ酸ナトリウム | | | | | | |